

発刊にあたって…………… ii  
 刊行に寄せて…………… vi

▼回想と足跡編 ▲

第一章 希望と戦争の時代…………… 3

1 開拓者魂…………… 4

凶作救済に立ち上がる…………… 4

未開地に挑む不屈の意志…………… 7

【メモ・穂別村からむかわ町へ】…………… 11

2 至誠一貫…………… 12

坊主山に励まされ…………… 12

強い母と、優しい母と…………… 15

造形美との出会い…………… 17

突然の父の言葉…………… 19

【メモ・昭和初期の小学校】…………… 22

【証言・金野茂さん】…………… 23

3 陸軍兵器学校一期生…………… 26

こっそり受験し難関突破…………… 26

幻の軍都に精鋭集結…………… 28

【メモ・若人あこがれの軍学校】…………… 31

なくした撃芯…………… 32

「お国のためになれ」…………… 35

【メモ・練り上げ卒業の悲劇】…………… 37

4 戦車隊とともに……………38

「金ボタン」脱ぎ捨てて……………38

迫る本土決戦に必死の備え……………41

【メモ・エンジン性能優れた戦車】……………43

空襲、そして敗戦……………44

第二章 自立と奮闘の時代……………49

1 混乱の中から……………50

消えた父祖伝来の土地……………50

【メモ・戦後インフレ】……………54

偶然の出会い……………55

間口二間の借り家から……………58

2 大門通りに起業……………62

花街の青空工場……………62

自転車から霊柩車まで……………65

【メモ・自動車産業の復興】……………68

3 修理屋の女房……………70

もう一つの縁談……………70

新婦は「下宿屋のおばさん」……………73

集金でかみ締めた商売の心……………76

【証言・トヨ夫人】……………78

4 機械油と汗にまみれた日々……………81

車好き少年に怒声飛ぶ……………81

五年目で築いた信頼の城……………85

【メモ・三万キロで解体修理】……………86

	炎上の危機と三つの幸運	88
	【証言・駒沢勝彦工場長】	91
5	独立独歩に零細企業の壁	94
	中古車再生を受注	94
	自動車産業「北海道の御三家」	97
	筋通らねば堂々反論	100
	「脱・下請け」を決意	103
6	モータリゼーションの風	107
	変化の中にあって	108
	【メモ・中小企業が支える安全】	111
	札幌トヨタとの連携	112
	技術と信頼を磨く	115
第三章 競争と成長の時代		
1	視野は世界へ	120
	欧州先進諸国に学ぶ	121
	米国の整備工場に見た惨状	124
	車検・損保・技術の近未来	127
	【メモ・ビッグスリー】	130
2	AIR誕生	132
	自動車保険は儲からない？	132
	【メモ・走る凶器と被害救済】	135
	岩崎貫一さんとの出会い	136
	マイスターの夢、損保の誇り	140
	【メモ・安田火災のT号作戦】	143
3	組織再生へ	145

	「北海道のクマ」	145
	V9からの転落	149
	【メモ・損保会社と代理店】	152
	「共栄の妙」はどこに	153
	名誉の撤退か再生か	157
	【証言・高津國雄さん】	161
4	共存共栄の道	164
	湯布院から発進	164
	「成長性の高い企業集団」を目指せ	168
	全国駆け回り「未来塾」	172
	【証言・今井清太さん】	176
	【記録・AIR創立20周年】	170
	【年表・AIRの歩み】	183
5	「北海道発」の新事業	184
	顧客サービスの高度化を図れ	184
	サハリンに合弁会社	187
	【証言・山岡秋夫さんの回想から】	192
<b>第四章 挑戦と飛躍の時代</b>		
1	生き残りをかけて	196
	特殊用途車に活路	196
	【メモ・多彩な特装車】	200
	企業グループの基盤形成	202
	【記録・新聞が伝えたわが社】	205
2	父から子へ	208
	大企業の歯車か、やり甲斐か	208

「マルサ」との対峙	212
突然の社長退任宣言	215
3 希望の未来へ	219
競争と協調そして展開力	219
【メモ・滝川グループの形成】	222
新たな転換期に挑む	224
【メモ・高品質の車検システム】	226
「雑草流」の系譜	227
【記録・次世代へ願うこと】	230

▼素顔と思想編 ▲

第一部 経営論・人生観を聞く	233
1 商売とは環境適応業	234
2 リーダーに求められるもの	246
3 健全経営と生き残り策	257
4 競争と協調から発展が生まれる	266

第二部 「人間・瀧川巖」を語る	273
座談会	274
「直球」で話す真意	301
「親父は元気か」に込められたもの	302

▼資料編▲

瀧川巖の年譜と滝川自工60年の軌跡……………	307
滝川グループ各社の会社概要……………	315
業績の推移……………	319
三つの節目と三つの幸運……………	320
あとがき……………	322